

九会の息吹を創る会便り

九会地区ふるさと創造会議 第十五号 平成二十八年九月一日

九会地区ふるさと創造会議便り第十五号です。二十八年七月・八月の活動報告と総会などをお知らせします。

開催報告

第四回 部会員合同会議

二十八年七月十四日(木)

四月十二日の第一回、五月十二日の第二回、そして六月十五日の第三回会議を経て活動指針案が概ね、まとまったので、第四回は全体内容を確認する発表会としました。津田コンサルタントの基調講演後、各部長より補足説明をして頂きました。



生活環境部会は①公共交通(コミバス等)の充実②鶴野飛行場跡地整備③河川堤防の維持管理・保全④防犯体制の確立⑤遊休地の活用などです。



福祉・子育て部会は①高齢者の元気づくり②若者定住促進③通学路の安全確保④学童保育の充実⑤若者ふれあいイベント支援などです。



歴史文化振興部会は①九会の歴史理解と継承②十五町の自然と文化の体感③住民の健康推進④観光名所づくり⑤親子スポーツ交流などです。



自然環境部会は①あびき湿原保全と活用②九会小学校の小川の森にホテルを飛ばす③夏休み星の観察会④貴重な植物と身近にふれあう環境作りなどです。



農業振興部会は①農業の担い手・後継者づくり②若年層が就農しやすい環境づくり③情報発信と販路の拡大④情報収集と意識啓発⑤都市との農業交流など、各部会で九会をより元気にするための積極的な将来像が示されました。

二十八年総会開催

二十八年八月五日(金)

九会地区ふるさと創造会議は平成二十六年二月から、九会地区にとって、よりふさわしいまちづくりとは何かを求め、「やれるところからボチ

ボチと」をモットーに、五つの部会を作り独自の活動を「準備会」として実施してきました。

昨年度はその誰かがリードしていくというだけの活動だけでなく、住民の側から動ける組織づくりを作るべくその基礎づくりを重点課題として取り組んできました。それらの活動をもとに、二十八年四月から四回にわたる合同部会でまちづくりの素案となる計画案が作成されました。そこで正式にふるさと創造会議として発足させ、地域の皆さま方とともに、より元氣いっぱい輝く九会のまちづくり計画をスタートさせるため、八月五日に総会を開催致しました。



総会には各町区長、部会員、地域住民、来賓の方々の参加を得て、規約・組織体制、役員選任、事業計画、予算などを審議して頂き、すべて原案通り承認されました。



来賓の西村市長のあいさつで「創造会議は各小学校区単位に作る

予定で残り二地区となりましたが、九会のふるさと創造会議は準備会の設立も早く、活動も他地区よりも活発に行われ、素晴らしい地区と認識しています。」とこれまでの活動の充実に賛辞を頂きました。

これまでも他地域のふるさと創造会議に引けを取らない、評価の高い活動をしてきましたが、今回の総会を元に新しい部会員の皆さまや各区長さまの協力体制がより強固になり、ステップアップが図られ、九会の将来をより元気にするものと信じています。

創造会議の事業計画基本指針を《安心して暮らせる 元氣いっぱい輝くふるさと》を作る。九会の歴史と伝統の継承を目指してと定め、その指針に基づいて各事業を推進していきます。

役員は理事・監事(表)で執行機関として活動をしていきます。また部会員、区長、地元議員など多くの方に、活動と一緒に支えて頂く協議委員としてご尽力を賜ります。また市の地域担当職員の皆さまにも支援

平成28年度 九会地区ふるさと創造会議 役員		
役職	氏名	担当
1 代表	板井 正和	総括
2 副代表	吉田 廣	総括 歴史文化振興部会
3 副代表 部会長	寛 一義	総括 生活環境部会長
4 事務局長 会計	深田 照明	広報 記録 会計
5 部会長	後藤 恵吾	福祉子育て部会長
6 部会長	河合 新一	歴史文化振興部会長
7 部会長	山下 公明	自然環境部会長
8 部会長	石井 和博	農業振興部会長
9 理事	尾花 幸雄	福祉子育て部会
10 理事	黒田ますみ	福祉子育て部会
11 理事	三宅 博明	歴史文化振興部会
12 理事	高橋 博文	自然環境部会
13 理事	仁尾 浩	歴史文化振興部会
14 理事	馬場 隆文	自然環境部会
15 監事	飯尾 哲也	監査 区長会
16 監事	前川 和市	監査 老人クラブ



頂き、新しい創造会議が動き始めます。

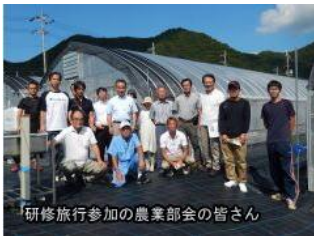
写真は役員と地元議員、市担当職員、福永地域おこし協力隊員、コンサルタント津田氏の皆さんです。九会小学校からも三人の先生に理事として頑張ってもらっています。

ぜひ、活動にご協力頂ける方やご意見のある方はホームページに連絡して下さい。

農業部会 先進地視察研修
二十八日七月二十八日(木)

『農業』が元気でないと地域の先行きが見えない。そこで先進地を訪問し、どう進むべきかヒントを得ようというところで、まずは「夢前夢工房」で衣笠さんの話を聞きました。しっかりと道筋を作れば兵庫大地の会のような、若い人が農業へ積極的に取り組んでくれるしくみができ、また先を見こした農地集積をすれば生かす農地、農業が実現できて儲ける農業も可能であるという熱い言葉に感激しました。

続いて西脇市のスイートブアクトリーは行政が仕掛けた若い人向けの果樹栽培の研修施設で実際に二



研修旅行参加の農業部会の皆さん

人の若者が農業で生計を保てるように支援を活用し、熱心に理想を持って取り組んでいました。

また、道中のバスの中では加西市地域おこし協力隊の福永夫妻にゴールデンベリーAを使ったワインづくりや自然の力をそのまま利用したブドウづくりについて、熱く語って頂きました。これからの農業を元気にするヒントを貰った一日でした。

真夏の星空観察会

八月十日(木)八月十三日(土)

自然環境部会は九会小学校とタイアップして、鶉野飛行場跡地で、星の観察会をしました。



天候に恵まれ、毎日、九会小学校の親子連れを中心に五十名を超える皆さまに集まって頂き、準備してもらった六台の天体望遠鏡で月のクレーターや土星の輪・火星・木星を覗きました。また満天に広がる星座の説明を部会メンバーの永長先生から受けました。

子供たちは望遠鏡をのぞき込んで

「土星の輪が見えた。月のでこぼこがきれいに見える」と、とても喜んでいました。保護者の方も九会の空の雄大さに感激されていました。

日頃、星空をゆっくり見ることはなかなか無いので、貴重な親子ふれあい体験になったと思います。

夏のあびき湿原観察会
二十八日八月十四日(日)



暑い日でしたが四十七名の皆さまで湿原に行き、サギソウがいっぱい咲いている華やかな湿原観察を楽しみました。観察会の詳細はホームページをご覧ください。

便り編集局 (九会地区ふるさと創造会議事務局)
南部公民館内 電話・FAX 0790-49-0041
板井正和・寛 一義・深田照明
(板井代表) 〒675-2113
加西市網引町 545-1
携帯電話 090-5670-3490
Mail: kuefurusato@gaia.eonet.ne.jp
HP: <http://kue-furusato.org/>